



平成 18 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 明豊ファシリティワークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂田 明
(JASDAQ ・ コード 1717)
問合せ先
役職・氏名 取締役経営企画部長 大島和男
電話 03 - 5211 - 0066

ISMS / BS 7799 認証取得に関するお知らせ

弊社は、平成18年2月2日付けで、全社（東京本社、大阪営業所）を適用範囲として、「ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）」の国内規格「ISMS適合性評価制度（Ver.2.0）」ならびに同様の英国規格である「BS 7799：PART 2：2002」の認証を同時取得致しましたのでお知らせ致します。

近年、情報管理に対する社会的関心が高まり、企業や組織体には一定レベル以上のセキュリティ対策が求められるようになってきています。これに対して、セキュリティ強度を客観的に証明するための制度として、国際的には英国規格協会が策定した「BS 7799」、国内ではJIPDEC（財団法人日本情報処理開発協会）が中心となって「ISMS認証基準」を策定し、適合性評価制度を運営しています。

弊社としては、顧客の経営情報などの機密情報を取り扱うという事業特性から、情報セキュリティ管理への取り組みを最優先経営課題のひとつとして認識し、今回の認証取得に至ったものです。

弊社では今後もセキュリティレベルを継続的に高めていくことにより、顧客の信頼と期待に応えるサービスを提供し、より一層の顧客満足度向上を図っていきます。同時に、オフィスやビルなどのファシリティに関するコンサルティング、デザイン、調達及び工事マネジメントを含む総合的なソリューションを提供する企業として、今回の認証取得で得たノウハウを活かし、事業の更なる拡大を目指します。

記

1．認証取得の目的

- 顧客機密情報の保護
- 弊社情報資産の保護
- 全社員のセキュリティ意識の向上
- セキュリティ事件及び事故の防止
- 継続的な情報セキュリティの改善

2. ISMS 認証取得概要

認証登録範囲

オフィスやビルなどのファシリティに関するコンサルティング、デザイン、調達及び工事
マネジメントを含む総合的なソリューションの提供
(2005年11月30日付適用宣言書 第2版)

認証規格

ISMS 適合性評価制度 (Ver. 2.0)

認証登録番号

IJ 01939

登録日

平成18年2月2日

審査登録機関

ビーエスアイジャパン株式会社

認定機関

財団法人日本情報処理開発協会 (JIPDEC)

3. BS7799 認証取得概要

認証登録範囲

オフィスやビルなどのファシリティに関するコンサルティング、デザイン、調達及び工事
マネジメントを含む総合的なソリューションの提供
(2005年11月30日付適用宣言書 第2版)

認証規格

BS7799:PART2:2002

認証登録番号

IS 500521

登録日

平成18年2月2日

審査登録機関

ビーエスアイジャパン株式会社

認定機関

UKAS (United Kingdom Accreditation Service : 英国認定機関)

以上

< BS7799 >

英国規格協会(BSI/British Standards Institution)によって1995年に発行された情報セキュリティマネジメントシステムに関する規格で、情報セキュリティ管理実施基準を定めた「Part 1」と情報セキュリティ管理システム仕様を定めた「Part 2」から構成される。「Part 1」はISO化され「ISO/IEC17799」に、また JISではJISX5080となっている。

「Part 2」の最新版であるBS7799-2:2002は、2002年9月5日に発行され、リスクマネジメントにおけるPDCA(Plan Do Check Action)モデルを明確化している。

< ISMS (Information Security Management System) 適合性評価制度 >

財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)が、2002年4月から運用を開始した情報セキュリティマネジメントシステムに関する適合性評価制度で、旧通商産業省の「情報処理サービス業情報システム安全対策実施事業所認定制度(安対制度)」に代わる第三者認証制度。

ISMS 認証基準は ISMS 適合性評価制度において、第三者である審査登録機関が適合性を評価するための認証基準である。2003年4月からBS7799-2:2002に基づいたVer2.0に改訂されている。